



No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組  今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでいる。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークやフリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	・顧客情報をCRM（顧客管理システム）で一元管理 ・リモート会議、メッセージツールなどのITサービスの導入による労働生産性向上 ・一人1台以上のPCの導入 ・リモート会議用の防音ブースを設置し、Web会議を促進することで、労働生産性UPと移動のためのCO2排出削減								●	●		●	●						
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIJターンの推進など、若者の定着に向けた取組を行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信	・WEBを活用した若者向けの情報発信				●				●		●								
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	・ストレスチェック、メンタルヘルス研修の定期実施			●					●										
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に努めている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学習を支援する仕組みを構築する	・資格手当支給および、受験費の会社負担による資格取得推進 ・月に1回の全社会議で、その時のテーマとなる勉強会の開催 ・月に1回の、有志参加によるAI（人工知能）勉強会を業務時間内に開催				●				●										●
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置	・法令違反が起こらないように、法務担当顧問（弁護士）との顧問契約								●		●						●		
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、取組計画の策定、運用を行っている。	・サステナビリティ推進委員会等の推進組織、担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報等をHPで公開している	・ESG問題への自社の取り組み内容をホームページに掲載し、実施状況を記録・見える化している。												●						
17	自由 記述	<b>環境</b> ・ <b>経済</b> ・ <b>社会</b>		・沼津市少年少女発明クラブを事務局として運営を支えることで、地域のモノづくり人材の育成・創出に寄与している。 ・ロボカップ・ジュニア静岡ブロックの事務局として運営を支えることで、地域のIT人材の育成・創出に寄与している。 ・ホームページ制作事業を通して、自社ホームページでSDGs宣言を推進する企業を増やす。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※現在実施している具体的な取組又は今後実施予定の取組について、以下の2点を満たしたうえで提出してください。

- ①経済・社会・環境の3つの側面それぞれについて、取組を設定していること
- ②10項目以上記載すること